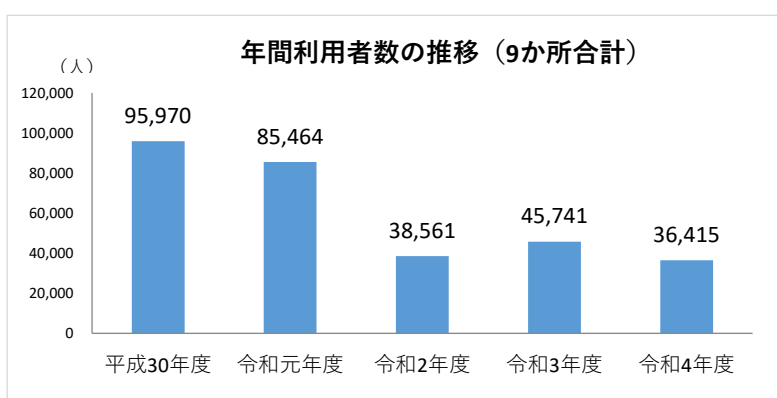
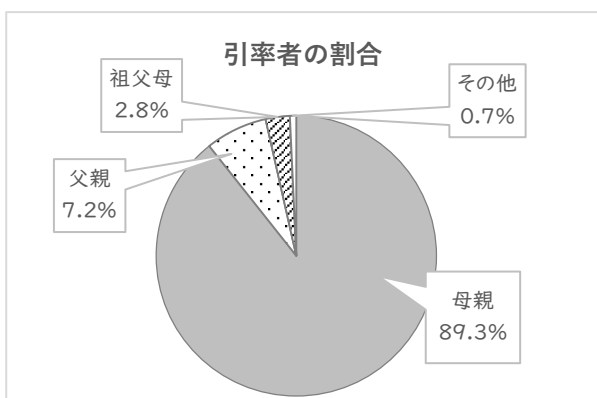


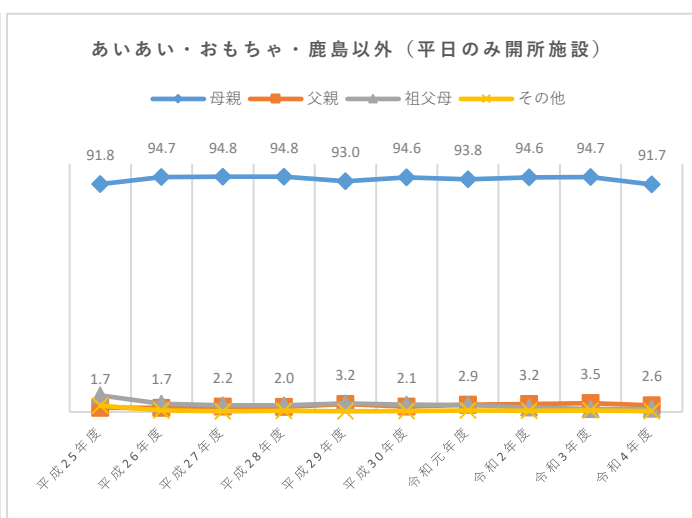
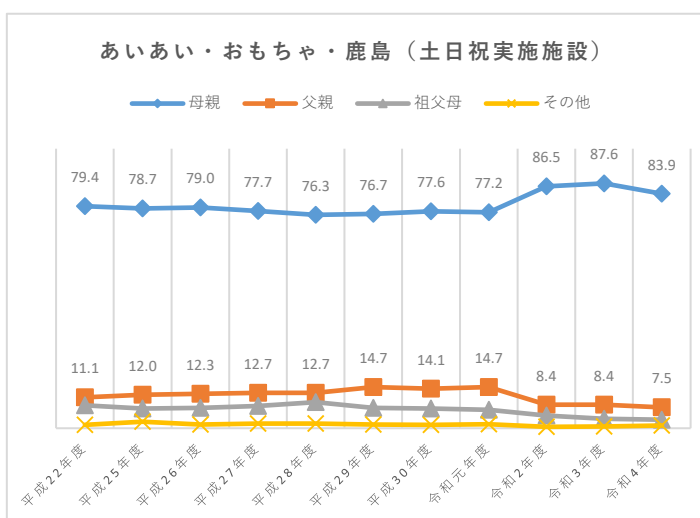
○年間利用者数、保護者の来所状況、過去5年間の利用者数

令和4年度	利 用 者															企画・会議 (事業参加)
	子ども	引率者	引率者別集計				大人のみで 参加	ボランティア	講師	託児した人	その他	他課の事業	サークル	見学者	合計	
			母	父	祖父母	その他										
あいあい	7,193	6,742	5,936	510	227	69	82	0	91	0	104	0	128	121	14,461	1,642
おもちゃの広場	3,263	2,987	2,509	336	118	24	0	38	12	0	253	0	30	0	6,583	401
美保関子育て支援センター	565	466	423	28	14	1	24	5	19	0	70	0	0	0	1,149	337
たまゆつどの広場	1,959	1,749	1,675	58	14	2	24	18	22	0	22	0	53	2	3,849	437
宍道子育て支援センター	954	792	761	15	12	4	37	8	13	0	97	0	59	2	1,962	268
東出雲子育て支援センター	632	611	575	22	12	2	0	0	29	0	46	0	0	0	1,318	251
鹿島子育て支援センター	2,447	2,054	1,807	180	53	14	0	10	15	0	233	0	37	0	4,796	627
やくも子育て支援センター	867	872	848	16	4	4	18	0	54	0	447	0	0	3	2,261	289
育児サロン	18	18	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	0
合 計	17,898	16,291	14,552	1,165	454	120	185	79	255	0	1,272	0	307	128	36,415	4,252



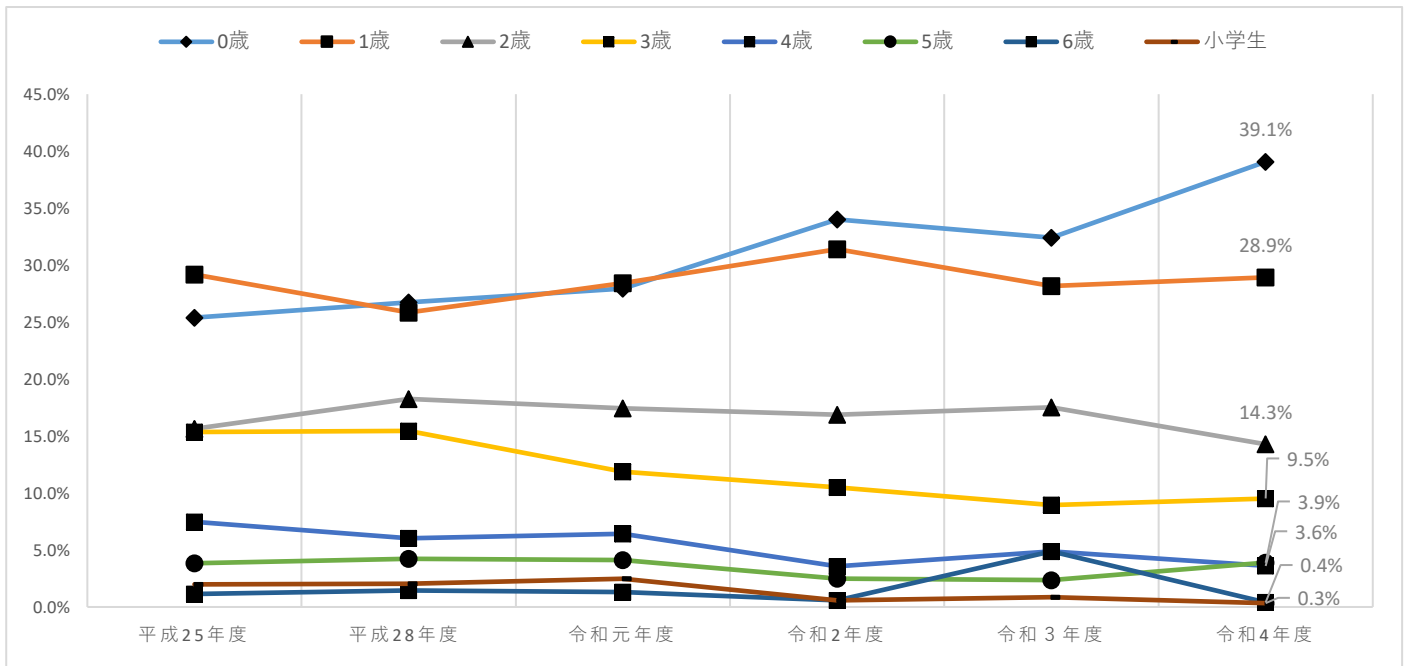
令和元年度 3 月から新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、利用者が大幅に減少した。令和 2 年度からは、島根県内の新型コロナウイルス発生状況に応じて子育て支援センターを閉所するなどの対応をとった。また、あそび場の利用制限（人数制限、時間制限、予約制等）も行ったため、利用者数が少なくなった。令和 4 年度も春の大型連休期間、夏休み期間を閉所とした影響もあり、利用者数は減少している。

○引率者の割合の推移 (過去10年間)

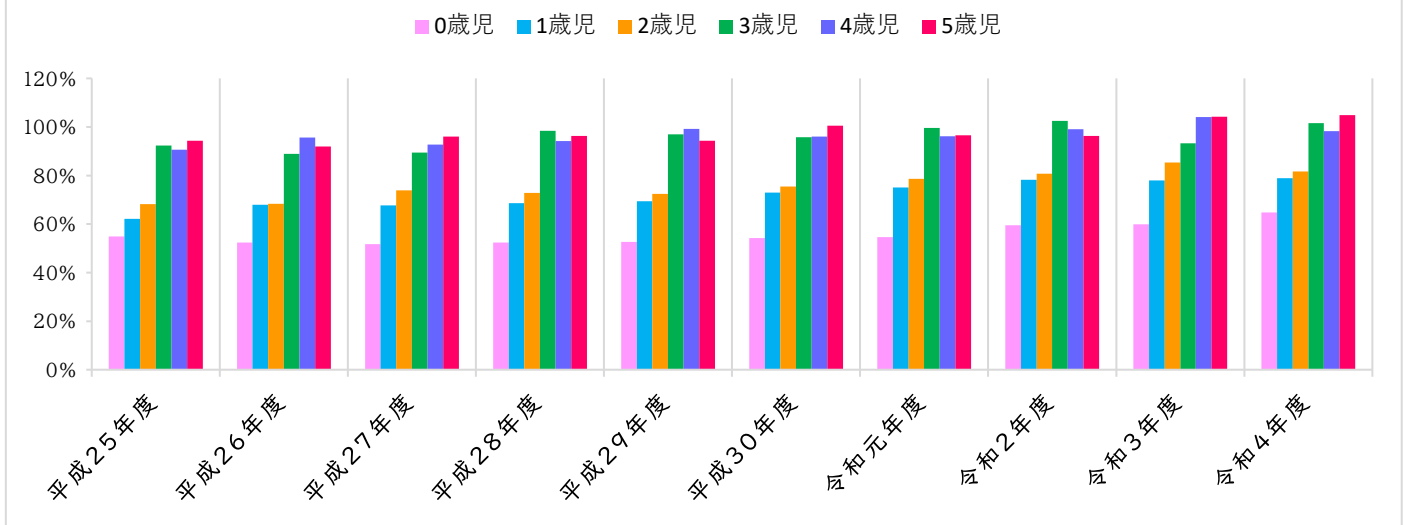


平日の引率者の利用は、母親が90%を超える。父親の利用は、平日に比べて、土曜・日曜・祝日が多いが、令和2年度より、土曜・日曜・祝日の利用が予約制になったことで、令和4年度も引き続き父親の利用率が減少したのではないかと推測される。父親の参加を促すには、土曜・日曜・祝日の利用方法や、つどい等の開催曜日の検討が必要である。

〇あいうえお年齢別 利用者の推移



(参考) 年齢別 市内保育所・幼稚園利用率



約10年間で、3、4歳児の子育て支援センター利用率が減少し、令和4年度は0～2歳児が全体の82%を占めており、子どもの利用者が低年齢化している。

また、3歳児以上は、ほぼ100%が、保育所・幼稚園等に入所している状況にあり、このことが3歳児以上の利用率の低下につながっていると考えられる。現在、3歳児以上の利用者のほとんどが、幼稚園降園後や土・日祝日、夏季休業期間等の長期休業期間中の利用となっている。